

(別添7)

事業所名: 認知症対応型グループホーム「ふじ乃家」

2 目標達成計画

作成日: 平成 27 年 2 月 2 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	31	急変時に即座に対応できていない部分がある 早期発見・早期治療に努めるためにも 看護職と介護職との連携を密にする必要がある と思われる	看護職と介護職が連携して日々変化する入居者のその人らしい暮らしや生活を支えていきたい	看護師は変化をより具体的に把握するために 本館・別館の入居者のバイタルチェックを始めとする観察を行い細まめに介護職へ伝える	12ヶ月
2	19	ほとんどの家族との信頼関係が築かれてはいるが少数の家族との信頼関係がとれていないように思われる	家族の思いを受け止め安心してもらうことで 関係作りが充実したものになりより一層の信頼関係を築いていく	面会時にはリーダーや担当者が現状報告や情報の確認を密に伝え家族の不安や要望を伺い一緒に問題解決出来るように取り組んでいく	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。